

やまなしの青少年

題字:大澤英二会長

社団法人 青少年育成山梨県民会議

〒400-0811 甲府市川田町517番地 山梨県青少年センター内 電話:055-287-6415 FAX:055-237-5312

URL <http://ikusei-yamanashi.net> Mail ikusei@eps1.comlink.ne.jp

平成22年度

「家庭の日」「青少年を育む日」ポスター展特選・優秀賞受賞作品



特選 山梨県青少年総合対策本部長賞(知事賞)
御坂中学校 3年 菊島 なつき



優秀 NHK甲府放送局長賞
上野小学校 3年 山村 遥音



優秀 山梨日日新聞社賞
西中学校 1年 田中 美帆



優秀 テレビ山梨社長賞
明見小学校 4年 宮下 奈都香



優秀 山梨県教育長賞
北東中学校 2年 大澤 綾乃



優秀 山梨放送賞
吉田西小学校 6年 堀内 堅斗



優秀 社団法人青少年育成山梨県民会議会長賞
明見小学校 1年 廣瀬 理名



優秀 社団法人青少年育成山梨県民会議会長賞
山中小学校 3年 牛田 詞子



優秀 社団法人青少年育成山梨県民会議会長賞
大明小学校 5年 市川 岳



優秀 社団法人青少年育成山梨県民会議会長賞
甲府市 一般 飯島 牧子

目次

「家庭の日」「青少年を育む日」ポスター展特選・優秀作品紹介 1

- ポスター展表彰
- 健全育成推進大会
- 街頭広報活動

..... 2

- 少年の主張県大会
- 知事をかこむ小中学生のつどい
- 非行問題に取り組む県民大会

..... 3

シリーズ
「子ども・若者の底力を信じて」
青少年主体の地域活動を紹介

..... 4・5

ルポ・健やかに育て
山梨の青少年「ガールスカウト山梨支部」

..... 6

- 市町村民会議等紹介
- 講師派遣事業

..... 7

- 投書欄「読者の声」
- 県民会議会員募集
- 賛助会員の皆さん
- 編集後記

..... 8

毎月第1日曜日は

家庭の日

- ◆今日一日の出来事などをみんなで話し合おう。
- ◆家族そろって共同作業をしよう。
- ◆地域の行事に家族みんなで参加しよう。

毎月第3日曜日は

青少年を育む日

- ◆地域の行事などへの青少年の積極的な参加を促そう。
- ◆非行や交通事故、犯罪被害防止のための地域活動に取り組もう。

「家庭の日」「青少年を育む日」ポスター、特選に菊島なつきさん



毎月第1日曜日は「家庭の日」、第3日曜日は「青少年を育む日」です。県民会議ではこの啓発活動の一環として、毎年、ポスターの募集を行っています。

今年は、県下の小中高校生などから6,351点の応募がありました。第1次審査を各市町村民会議で2次、3次審査を県民会議で行った結果、特選1点、優秀9点、佳作10点が選ばれました。表彰式は、11月5日に県立文学館講堂で開かれた「青少年健全育成推進大会」の席で行われました。

入選作品は当日、大会会場に展示されました。特選及び優秀作品については、「やまなしの青少年」本号1面に掲載しています。また、当県民会議で発行する平成23年のカレンダーに使用され、関係機関などに配布されました。

入 選 者

特選【山梨県青少年総合対策本部長賞(知事賞)】
菊島なつき(御坂中学校)

優秀【NHK甲府放送局長賞】山村遥音(上野小学校)

【山梨日日新聞社賞】田中美帆(西中学校)

【テレビ山梨社長賞】宮下奈都香(明見小学校)

【山梨県教育長賞】大澤綾乃(北東中学校)

【山梨放送賞】堀内堅斗(吉田西小学校)

【社団法人青少年育成山梨県民会議会長賞】

廣瀬理名(明見小学校) 牛田詞子(山中小学校)

市川岳(大明小学校) 飯島牧子(一般)

佳作【社団法人青少年育成山梨県民会議会長賞】

薬袋善洋(玉穂南小学校) 清水かれん(池田小学校)

渡邊宏那(舞鶴小学校) 上田葉月(一宮西小学校)

渡邊くるみ(下吉田東小学校) 河内みなみ(下吉田第一小学校)

串原理沙(舞鶴小学校) 内田春香(勝沼中学校)

山本沙瑛(塩山中学校) 勝俣直斗(明見中学校)

「平成22年度青少年健全育成推進大会」開催

平成22年11月5日、標記大会が県立文学館講堂で横内正明知事を始めとして、約400人の関係者が参加し、盛大に開催されました。

この大会は、家庭や学校、地域と企業などが一体となって青少年の健全育成県民運動を広めるために開催されるもので、本年度のテーマは「地域で子どもを守り育てる」です。

当日は青少年育成功労者への表彰、「楽しい子どもとの触れあい・学びあい・支えあい」～家庭と地域の役割～というテーマでの基調講演、「家庭の日」「青少年を育む日」ポスター入選者の表彰などが行われました。



「健全育成街頭キャンペーン」を展開

毎年、11月は国が主唱する「子ども・若者育成支援強調月間」にあたります。

これに呼応し、全国各地で青少年が健やかに育つことを願って、様々な活動が展開されています。

本県県民会議におきましても、この活動の一環として11月3日、甲斐市のラザワーク甲斐双葉で街頭キャンペーンを行いました。関係者など約20人が、啓発のほりを掲げ、啓発物品を配布しながら、青少年健全育成活動への理解と積極的な参加を訴えました。



「少年の主張」山梨県大会開催 最優秀賞に衣川沙希さん

平成22年度「少年の主張」山梨県大会が8月28日、県立青少年センターで開催され、応募総数792人の中から原稿審査で選ばれた15人の中学生が素晴らしい意見を発表しました。最優秀賞に選ばれた衣川さんは全国大会へ推薦されました。



入 選 者

- | | |
|--|---|
| <p>◆最優秀(山梨県教育事長賞)——
衣川沙希(塩山中3年)「学ぶ」ということ</p> <p>◆優秀(NHK甲府放送局長賞)——
渡邊千晴(忍野中3年)懐中時計に誓う平和への思い</p> <p>◆優秀(山梨放送賞)——
初鹿野開(山梨南中3年)曖昧の文化</p> <p>◆優秀(テレビ山梨社長賞)——
渡邊悠(山梨北中3年)私の背中をおす温かなまなざし</p> <p>◆優秀(山梨日日新聞社賞)——
大木春那(増穂中2年)視野を広げて</p> | <p>◆優秀(青少年育成山梨県民会議会長賞)——
浅尾佳穂(山梨英和中2年)「平和」への第一歩
大塚美咲(長坂中3年)私の願い
岡本野乃花(長坂中3年)上辺だけの優しさ
熊本佑亮(櫛形中3年)命を輝かせるために
清水健治(葦崎西中2年)循環型社会実現のために
原田祐弥(秋山中2年)僕等が探し求めるもの
樋口莉央(甲陵中2年)『いけません』から見る社会
平山真実(山梨南中3年)先輩と後輩～校則という名のプレッシャー～
武川琴美(笛川中3年)高齢者の笑顔を取り戻すために
横内里沙(島田中3年)譲り合いの気持ち、そして勇氣</p> |
|--|---|

平成22年度「知事をかこむ小中学生のつどい」

知事をかこんで山梨県の将来像を語り合う「知事をかこむ小中学生のつどい」が、7月30日(金)に富士河口湖町コンベンションホールで開催されました。

当日は、南都留地区の小、中、特別支援学校の児童生徒65人が参加しました。児童生徒は、小学生の部、中学生の部に別れ、それぞれが「私が描く未来の山梨」をテーマに横内正明知事をかこみ、活発な意見発表、質問等が行われました。

意見発表では、渡辺皓太さん(小立小学校)が、富士山の世界遺産に向けての取り組み、教育の充実をテーマに発表をしました。羽田麻鈴さん(ふじざくら支援学校)は、車いすでも安全に安心して生活できる社会の実現をテーマに発表をしました。関口聖也さん(都留第二中学校)は、交通事故減少への取り組み、不登校対策をテーマに発表しました。これらの意見文発表者一人ひとりに対して、知事がていねいに、ユーモアをまじえメッセージを送りました。



「青少年の非行・被害防止県民大会」開催

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7/1～7/31)の一環として、青少年の規範意識を醸成し、非行・被害防止と保護活動の推進を図るため、青少年育成山梨県民会議(会長 大澤英二)と山梨県青少年総合対策本部(本部長 横内正明知事)は、平成22年7月14日(水)に甲府市総合市民会館にて「きびしさややさしさで摘む非行の芽」をスローガンに平成22年度「青少年の非行・被害防止県民大会」を開催しました。

大会では、甲陵高等学校の生徒による意見発表や弁護士の馬淵泰至氏が「非行の奥にあるもの～少年非行の原因を考える～」と題し講演を行いました。大会には、教育関係者及び青少年育成関係者など約500人の参加があり、大会宣言が採択され、参加者全員でこれからの家庭や地域における青少年の健全育成と非行・被害防止について考えました。

ボランティア活動を加味したジュニアリーダーの研修会

甲府市青少年カウンセラー
大浦 慧子

青少年育成甲府市民会議育成部会では、9月から11月にジュニアリーダーを対象とした6回の研修会を開催しています。ボランティア活動を加味した諸活動の展開と地域の人の活動を通して、ジュニアリーダーとしての資質の向上と相互の親睦を深め、併せて地域社会との関わりや福祉問題への理解を高めています。

<真剣に取り組んだジュニアリーダーの感想>

①「春風寮」老人ホーム交流訪問

お年寄りの方々とお話をしたり歌を歌ったりしたなかで、「笑顔でのコミュニケーション」の大切さを教えていただきました。



②日赤心肺蘇生法講習会

人の命を助けることは、それ相応の覚悟と体力・判断が必要。声をしっかり出し、冷静な態度で周囲の状況を伝えることの大切さを学びました。



③北口駐輪場の整理と清掃活動及び放置自転車の処理
ラックの中に入っていない自転車とたばこのポイ捨てが多かったが、充実感のある仕事が

できて良かった。

④ユニセフ募金活動
「一人でも多くの子もたちを助けてあげたい!」

⑤老人・障害者の介護の基礎知識と実習

今まで体験したことがなく、貴重な体験だった。このような機会を作ってくださった育成部会の方々や講師の方に感謝します。



⑥サークルあゆみの方の話と手話講習

新たな意志伝達的手段に触れることができ、有意義な時間だった。今日学んだことを自分のものとして蓄積して、人々とコミュニケーションの輪を広げたい。これらの研修に対して、千代田から中道まで28地区の育成部会長の方々の積極的な参加やジュニアリーダーへの働きかけが活動を盛り上げています。

地域の子どもは地域で育てる

昭和町青少年育成カウンセラー
狩野 勉

昭和町紙漣阿原地区では、年間を通して田植え、稲刈り、収穫祭、餅つき、どんど焼きなど、「育てる」「収穫する」「感謝する」という一連の農作業や伝統行事を体験させることにより、働くことの大切さや自然の恵みに感謝する心を育てています。また、その時々々の活動の後にはレクリエーションを実施し、子ども達の思い出を増幅させています。

今年も6月6日、区長さんをはじめ区の役員や保護者などの協力を得ながら、総勢60人が参加し、区内にお借りした田んぼにもち米の苗を植えました。子どもたちは慣れた手つきで次々と苗を植え込み、広い田んぼも1時間ほどできれいに埋め尽くされました。この後、区内に流



▲田植え



▲川下り



▲お寺に泊まる

子どもや若者が自主的に取り組む社会

シリーズ 育てよう青い

子ども若者の

みんなで地域社会づくり

れる川にゴムボートを浮かべ、川下りを体験しました。子どもたちの心に残る貴重な一日となりました。

また、昨年の終戦記念日前日には、風化していく戦争体験を語り継ごうと、区内のお寺に泊まり、甲府空襲を体験した方を招き聴く会を開きました。真剣な眼差しで聴き入る子どもたちにとっては、戦争の悲しみや平和の尊さを強く感じた一日でした。

この地区の活動のすばらしさは、しっかりした年間計画と意図を持って育成活動を実施していることです。そこには、地域全体で地域の子もたちを育てようという意識を強く感じます。

青少年の健全育成のために

富士吉田市青少年育成カウンセラー
渡邊 悟

次代を担い、未来を切り開いていく青少年が、よりよい環境の下で自主性と社会性を備え、心身ともに健やかに成長することは、市民すべての願いであります。

市民会議は、このような願いのもとに市の施策に呼应し、青少年の健全育成を目指して広く市民の関心を喚起し、青少年関係団体・家庭・学校及び地域等連携、協力を図りながら活動を展開しております。

今年度の定期総会においては、毎年のごとくですが、非行防止の標語を市内中学3年生から募集し優秀作品を表彰させていただきました。優秀作品については市広報に掲載して市民に広く周知を図りました。その他にも白ポストの回収、環境実態調査などをとおして青少年の健全育成に努めております。



地域連携～ジュニアリーダー合同キャンプをとおして～

本年8月の11～12日の1泊2日で道志村内にある横浜市青少年野外活動センターで南都留地域内2市2町4村内のジュニアリーダー82名が参加して開催され、富士吉田からも20名参加しました。今回の企画はジュニアリーダーが地域を越え多くの仲間と自然の中で野外炊飯、キャンプファイヤー、クラフト体験等を通じて、ふれあい、語り、行動することにより地域間連携が生まれることを期待して開催されました。参加者の多くが感動を覚えた2日間でした。

これを企画した南都留地区社会教育担当者会に感謝いたします。なお、学生ボランティアが参画したことも大きな成果を生む要因の一つでありました。



会体験や自然活動などを紹介します。

青少年の主体的な活動

底力を信じて

を考えていきましょう。

大月市青少年カウンセラー
橋本 幸子

青少年育成大月市民会議は、上野原市青少年育成連絡協議会とともに、両市の子どもたちが市を越えて交流し、親睦を図ったり友情を育んだりすることを目的として、「子ども交流会」を実施しました。

上野原市にある施設「ゆずりはら青少年自然の里」を利用し、両市からそれぞれ20名、小学3年生から中学3年生までの幅広い年齢層の子どもたちがゲームや野外炊事、川遊びなどの活動を通して交流を深めました。

初めは緊張気味の子どもたちでしたが、9名の高校生



市と市を繋ぐ野外活動 「子ども交流会」



ボランティアも加わり、すぐに打ち解けていきました。

野外炊事では火熾しに苦労しながらも各班の特色あるカレーが見事に出来上がりました。

午後は川遊びを

満喫し、川原中に子どもたちの笑顔が弾け、歓声が響き渡りました。

参加した子どもたちからは、「朝は知らない人ばかりで不安だったけれど、大月と上野原の友だちと一緒にゲームやカレー作りをしていくうちに、みんなとお友だちになれて良かった。また参加したい。」といった感想が多く聞かれました。

少子化や子どもたちの生活環境が大きく変化している中、自然の中での体験や異年齢集団での活動は、豊かな人間性やリーダー性を育む一つの場になっているのはもちろんのこと、こういった市を越えた取り組みのもつ意味は大きなものがあると考えます。今後も大切にしていきたいと思えます。

「少年の主張」山梨県大会開催 最優秀賞に衣川沙希さん

平成22年度「少年の主張」山梨県大会が8月28日、県立青少年センターで開催され、応募総数792人の中から原稿審査で選ばれた15人の中学生が素晴らしい意見を発表しました。最優秀賞に選ばれた衣川さんは全国大会へ推薦されました。



入 選 者

- | | |
|--|---|
| <p>◆最優秀(山梨県教育事長賞)——
衣川沙希(塩山中3年)「学ぶ」ということ</p> <p>◆優秀(NHK甲府放送局長賞)——
渡邊千晴(忍野中3年)懐中時計に誓う平和への思い</p> <p>◆優秀(山梨放送賞)——
初鹿野開(山梨南中3年)曖昧の文化</p> <p>◆優秀(テレビ山梨社長賞)——
渡邊悠(山梨北中3年)私の背中をおす温かなまなざし</p> <p>◆優秀(山梨日日新聞社賞)——
大木春那(増穂中2年)視野を広げて</p> | <p>◆優秀(青少年育成山梨県民会議会長賞)——
浅尾佳穂(山梨英和中2年)「平和」への第一歩
大塚美咲(長坂中3年)私の願い
岡本野乃花(長坂中3年)上辺だけの優しさ
熊本佑亮(櫛形中3年)命を輝かせるために
清水健治(葦崎西中2年)循環型社会実現のために
原田祐弥(秋山中2年)僕等が探し求めるもの
樋口莉央(甲陵中2年)『いけません』から見る社会
平山真実(山梨南中3年)先輩と後輩～校則という名のプレッシャー～
武川琴美(笛川中3年)高齢者の笑顔を取り戻すために
横内里沙(島田中3年)譲り合いの気持ち、そして勇氣</p> |
|--|---|

平成22年度「知事をかこむ小中学生のつどい」

知事をかこんで山梨県の将来像を語り合う「知事をかこむ小中学生のつどい」が、7月30日(金)に富士河口湖町コンベンションホールで開催されました。

当日は、南都留地区の小、中、特別支援学校の児童生徒65人が参加しました。児童生徒は、小学生の部、中学生の部に別れ、それぞれが「私が描く未来の山梨」をテーマに横内正明知事をかこみ、活発な意見発表、質問等が行われました。

意見発表では、渡辺皓太さん(小立小学校)が、富士山の世界遺産に向けての取り組み、教育の充実をテーマに発表をしました。羽田麻鈴さん(ふじざくら支援学校)は、車いすでも安全に安心して生活できる社会の実現をテーマに発表をしました。関口聖也さん(都留第二中学校)は、交通事故減少への取り組み、不登校対策をテーマに発表しました。これらの意見文発表者一人ひとりに対して、知事がていねいに、ユーモアをまじえメッセージを送りました。



「青少年の非行・被害防止県民大会」開催

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7/1～7/31)の一環として、青少年の規範意識を醸成し、非行・被害防止と保護活動の推進を図るため、青少年育成山梨県民会議(会長 大澤英二)と山梨県青少年総合対策本部(本部長 横内正明知事)は、平成22年7月14日(水)に甲府市総合市民会館にて「きびしさややさしさで摘む非行の芽」をスローガンに平成22年度「青少年の非行・被害防止県民大会」を開催しました。

大会では、甲陵高等学校の生徒による意見発表や弁護士の馬淵泰至氏が「非行の奥にあるもの～少年非行の原因を考える～」と題し講演を行いました。大会には、教育関係者及び青少年育成関係者など約500人の参加があり、大会宣言が採択され、参加者全員でこれからの家庭や地域における青少年の健全育成と非行・被害防止について考えました。

地域を支える市町村民会議と町村の取組

北杜市民会議

【会長】 中沢 朝征氏
 【設立】 平成17年11月18日
 (平成16年11月に、峡北地域の7町村が合併し北杜市となり、平成18年3月には、小淵沢町も加わりました。)

【会員数】
 各種団体の関係者25名

【事務局】
 北杜市須玉町大豆生田961-1
 北杜市教育委員会 生涯学習課
 社会教育担当内

【目的】
 この会議は、青少年問題のもつ重要性に鑑み広く市民の総意を結集し、市の施策に呼応して時代を担う青少年の健全育成を図ることを目的としています。

【青少年への期待】
 北杜市の未来を担う青少年が、健やかに育つことは市民全ての願いです。夢を持ち、未来を切り拓く、心身共にたくましい北杜っ子へ成長していくことに期待しています。

【地域の大人へ】
 青少年が豊かに育つ環境をつくるため、私たち大人が、青少年を取り巻く様々な諸問題に勇気を持って立ち向かわなければなりません。「地域の子どもは地域で守り育てる」を合い言葉に、家庭、学校、地域の人々が手をつなぎ、力を合わせ、健やかな青少年の育成をより一層目指していきましょう。

【事業の概要】
 ・市民会議運営委員会等の開催(年5回)
 ・市民大会の開催(毎年11月)
 ・子ども体験事業の開催(年1回)
 ・青少年育成活動の支援(各種団体への補助金交付)
 ・広報啓発事業(「あいさつ・声かけ運動」標語の募集)

【今後の目標】
 市民会議と市内8地区に置かれている地区民会議との協働体制のもと、市子どもクラブ等の関係団体とも連携し、常に新しい発想を取り入れながら、地域に根付いた活動を展開していきます。



中沢朝征会長

忍野村青少年活動

青少年活動を通して学校・家庭・地域の三者が連携し、その連携をより一層綿密で強固なものにするために関係機関及び関係団体を加え、次代を担う青少年の健全な育成を図っていく。

【活動概要】

- ① 「家庭の日」「青少年を育む日」ポスター募集
- ② 夏休み席書大会
- ③ 夏休み及び冬休み絵画コンクール
- ④ 夏休み及び冬休み期間中の巡回
 青少年の非行問題への取り組みの一環として、PTA及び教諭が地域を巡回し、非行行為を未然に防ぐ。特に祭事などで大勢が集まるときには巡回を強化する。
- ⑤ 清掃活動
 各地区の育成会を中心に5月～9月に毎月1回各地区で清掃活動を行う。
- ⑥ 青色パトロールカーの巡回
 下校時にスクールガードボランティアが青色パトロールカーに乗車し、地域を巡回しながら子どもたちの安全を見守る。
- ⑦ ジュニアリーダーキャンプ
 夏休みに小学5・6年生を対象に1泊2日でキャンプを行い、子どもたちの自主性や協調性を育む。
- ⑧ 各種教室
 アイドルダンス教室、フィギュアスケート教室、将棋教室

【今後の目標】

青少年の健全育成に向けて、「育てよう健やかに」「支えようみんなで」を合い言葉に学校・家庭・地域が連携し、それぞれの役割を認識しつつ地域全体で考え行動する環境を整えていく。

「青少年育成講師派遣事業」

をご利用下さい 【随時受付しております】
 (事業実施2週間前まで)

例えばこんなとき…

子どもに
 様々な活動を
 体験させたい。

遊び教室や
 自然観察会を、専門の
 指導者に依頼したい。

活動がマンネリ化
 しているので、新しい
 活動を取り入れて
 みたい。

講師を依頼したいが、
 予算がない。

派遣の流れ

講師名簿から
 指導を受けたい
 講師に
 直接連絡

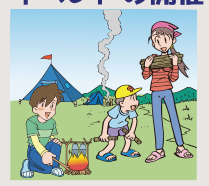
(イベント開催日時、指導内容等をご相談下さい)

講師の内諾
 をとり、申請書
 を県民会議へ郵送

(内容を審査し、派遣決定を行います)

講師への謝礼は
 当県民会議が支払います

イベントの開催



専門の講師が丁寧に指導します。

実績報告書を
 県民会議へ
 郵送
 写真を必ず添付

書類提出先: ☎400-0811 甲府市川田町517 山梨県立青少年センター内 (社) 青少年育成山梨県民会議

地域の推進員と共にパトロール…

本市には青少年育成推進員が68人いる。パトロールを主な役割としている。夏期パトロールは夜間9時から10時までの1時間にわたり、冬期には昼間の1時間を年末年始パトロールと称し、市内の主要箇所をパトロールする。青少年に遭遇した時には、基本的にまず「声かけ」からはじめている。夏期は夜遅く若者が花火をしているのが目に付く、後片付けをお願いしながらその場を立ち去るが、翌日その場に言ってみると案の定そのままの状態である。マナーの悪さに落胆する。

本年度は不審者情報が多かったことは憂えるところである。一例を挙げると、駐輪しておいた自転車のタイヤに穴を開けられチェーンをはずされたり、体育館でスポーツの練習中に車上荒らしに遭ったり、女生徒が追いかけられたり、成人雑誌を住宅地にバラ撒いたり、小学校へ通っている児童宅に電話して個人情報を引き出そうとする等、その行為には閉口するばかりである。被害に遭った児童・生徒のことを考えると心が痛むばかりである。不審者発見等の緊急情報については、小中学校はその都度、保護者にメールを配信して情報を提供している。勿論手をこまねいているわけではない、所轄の警察署と連携をとる中でパトロールを更に強化している。推進員と共に青色パトロールカーを駆使して市内を巡回することが少しでも犯罪防止に対する警鐘になればと願っている。

(中央市:原田廣明)

会員を募集しています

(社) 青少年育成山梨県民会議は、山梨の次代を担う青少年の健全な育成のために、県民の皆さんが協力して活動に取り組むことを目的に発足した「青少年育成県民運動」の推進母体です。

この活動は会員の会費と、山梨県からの補助金によって支えられています。青少年の健やかな成長のために、会員になって県民運動を支えて下さい。会員には正会員と賛助会員があります。

正会員

当会議の目的に賛同していただく個人、団体の皆さんです。会費は、個人会員2,000円、団体会員3,000円をお願いしています。正会員は総会で議決権を持ちます。また、種々の事業に参加していただくこともできます。広報誌「やまなしの青少年」をお送りします。

賛助会員

当会議の目的に賛同して篤志寄附(賛助会費)をしていただく個人や企業、団体の皆さんです。賛助会費は年額1万円(一口)以上をお願いしています。広報誌等の各種資料をお送りしています。

ご協力いただいた会費は、青少年の健全育成・非行防止の推進などを目的とした事業に使わせていただきます。

◎お問い合わせ先

(社) 青少年育成山梨県民会議事務局

(県立青少年センター内) TEL 055-287-6415
FAX 055-237-5312

平成22年度 賛助会員の皆さん (敬称略・順不同)

賛助会員は、当県民会議の活動に賛同して篤志寄付をしていただく個人や企業、団体の皆さんです。

個人会員

上	矢	智	幸	笛吹市
大	澤	英	二	甲府市
笠	井		勲	甲府市
小	池	三	千雄	甲府市
新	谷	義	一	山梨市
辻		英	夫	甲斐市
中	山	澄	子	北杜市
仁	科	松	雄	大月市
野	口	富	美子	甲府市
山	口	宗	正	富士河口湖町
渡	辺		正	山梨市

企業会員

(株)オギノ	甲府市	東京電力(株)山梨支店	甲府市
(株)長田玉夫商会	甲府市	日東物産(株)	甲府市
(株)吉字屋本店	甲府市	ネットヨタ山梨(株)	甲府市
近畿日本ツーリスト(株)甲府支店	甲府市	(株)はくばく	富士川町
(株)甲府明電舎	中央市	(株)早野組	甲府市
(株)三愛印刷	甲府市	富士観光開発(株)	富士河口湖町
山興(株)	中央市	HOYA(株)長坂工場	北杜市
サントリー酒類(株)白州蒸溜所	北杜市	(株)マルアイ	市川三郷町
(株)サンニチ印刷	甲府市	(株)山梨県建設業協会	甲府市
清水工機(株)	南アルプス市	山梨県民信用組合	甲府市
(株)SPARK	昭和町	山梨信用金庫	甲府市
都留信用組合	富士吉田市	山梨トヨタ自動車(株)	甲府市
(株)テレビ山梨	甲府市	山梨ヤクルト販売(株)	甲府市
		ルネサスエレクトロニクス(株)甲府事業所	甲斐市

編集後記

昭和43年5月(1968年)に「山梨青少年」第1号が発刊。平成4年9月(1992年)に青少年育成山梨県民会議の社団法人化にともない「やまなしの青少年」と名称を変え、第1号が発刊されました。以来現在にいたるまで名称は変われども42年間、青少年の健全育成を目指し、数多くの情報と実践、行事等や取り組みを県下各家庭をはじめ地域、関係機関等紹介してきました。

平成22年4月「子ども・若者育成支援推進法」が施行されました。青少年の健全育成の大きな転換期ではないかと思えます。この誌面を通じて、過去を生きながら現在の課題等に視点を当てた多くの実践活動が報告されますよう関係各位のご協力をお願いいたします。

広報委員会副委員長 渡邊 悟